

シン配信

模型として製作してもらつ。振動台に載せて耐震性能を競い、総合優秀賞を決める。

食(JS)は、新しい分。タワー構造アイデア現しようとする

塔構造コンテスト

フイン配信する。Aホーメページ(https://www.jsca.or.jp/)へ。

委員会の細澤治氏(篠塚研究所技術顧問)が務める。

定員は400人。詳細はJSCA構造デザイン

委員長は、JSCA構造デザイン

香貫長は、JSCA構造デザイン

会場での加振性能審査を行つ。審査

ムがプレゼンテーションし、振動

工を設計し、

BIM設計の標準契約書

は、標準契約書の作成を設

計業務と施工の種別に分け

た上で工種別に作成。工事

区分を明確にしてデータ保

護の内容を盛り込む考えを

示した。BEPとEIRの

標準書式では、モデリング

業務責任の観点から、元請

企業とBIM業務協力企業

名の明確化を求めた。

従来の設計業務とBIM

の設計業務はモデルングや

属性の入力、データの管理、

ルが異なる。BIM設計業

務の標準報酬は、スキルに

対する報酬の算定方法や考

え方を整理し、BIM設計

用の標準業務報酬の告示を

新たに作成する必要性を指

摘している。

予定だ。

時間は午前9時半～午後6時45分。タワー構造アイデア現しようとする

塔構造コンテスト

フイン配信する。Aホーメージ(https://www.jsca.or.jp/)へ。

委員会の細澤治氏(篠塚研究所技

術顧問)が務める。

定員は400人。詳細はJSC

Aホーメージ(https://www.jsca.or.jp/)へ。

委員長は、JSCA構造デザイン

香貫長は、JSCA構造デザイン

会場での加振性能審査を行つ。審査

ムがプレゼンテーションし、振動

工を設計し、

BIM設計の標準契約書

は、標準契約書の作成を設

計業務と施工の種別に分け

た上で工種別に作成。工事

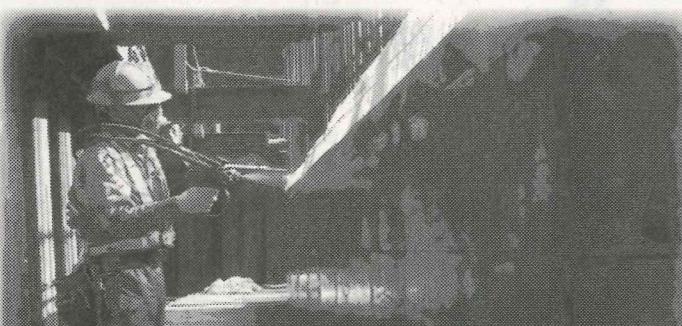
区分を明確にしてデータ保

護の内容を盛り込む考えを

示した。BEPとEIRの

標準書式では、モデリング

業務責任の観点から、元請



超速硬化でシームレス、防水材はフレキシブルな時代へ。

SQS工法

構造物の長寿命化対策を可能にする

吹付け後、数十秒で指触可能！

ダレがなく複雑な形状にも対応可能

SQS防水材は、2液型で超速に硬化するポリウレタン・ポリウレア系材料を特殊吹付機械システムにより吹付施工すると塗布後、ダレ落ちることなくシームレスに数十秒で成膜する。外気温などの作業環境に左右されることなく、均一で高品質な塗膜物性を実現し、平面以外の立面、天井面や曲面部位も施工可能。

地下防水工事例

コンクリート保護・剥落対策工事例

急斜面遮水・開水路ライニング工事例

SQS工法協会

<https://sqc-me.com>

E-mail : info@sqc-me.com

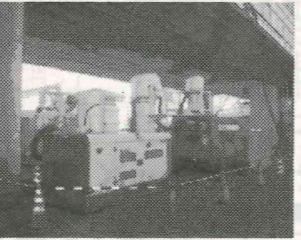
T E L : 03-6811-0980

橋梁補修補強工 循環式ハイブリッドブラストシステム

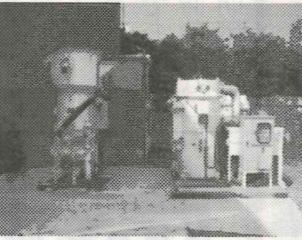
NETIS登録番号：QS-150032-VE

橋梁補修補強工等において、鋼構造物の素地調整(1種ケレン)やコンクリート劣化部のチッピングを行うための循環式機能付きのブラスト工法。ブラスト処理後のケレンかす(研削材・剥離物)を吸引分別し、研削材を再利用できるのが特長。操作も、すべて筒先のボタン方式で制御することができます。マシンは大型機から小型機まで5タイプが取り揃えられており、さまざまな現場への対応が可能です。

製品ラインアップ



Type-1 (大型機)
ブラスト投射200mまで施工可能。ブラスト機設置個所が整っており、長期現場に対応。



Type-2 (中型機)
ブラスト投射100mまで施工可能。長期現場およびヤード内移動現場に対応。



Type-3 (車載型小型機)
ブラスト投射80mまで施工可能。規制帯やヤード設置制限がある現場に最適。



Type-4・5 (車載型小型機)
ブラスト投射60mまで施工可能。ウイング車積載型で周辺環境にも配慮でき、短期現場に最適。

一社)循環式ハイブリッドブラストシステム工法協会

<https://haibrid.biz>

T 458-0915 愛知県名古屋市緑区野末町1411番地 TEL : 052-602-8006

鉄管・ビニール管・鋼管・FRP管等各種パイプ、及び土木用資材取扱商社

上下農水・土木資材 太三機工株式会社

本社 〒104-0061
東京都中央区銀座1-19-15 ☎03(3561)8761㈹
営業部 東京・横浜・大宮・千葉・水戸・福島・いわき・秋田
営業部・仙台・特販部・特命部・開発室

模型として製作してもらつ。振動台に載せて耐震性能を競い、総合優秀賞を決める。

「注目の工法」

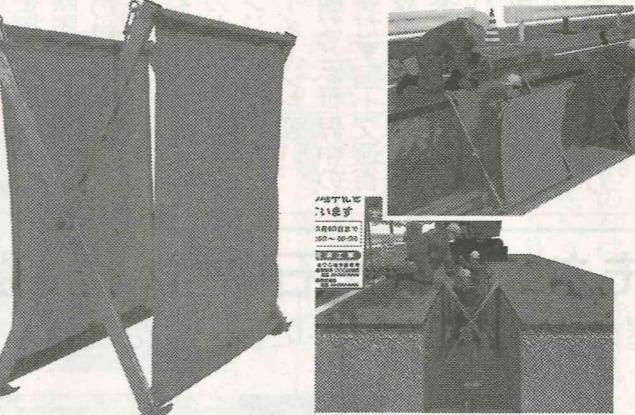
建設分野を取り巻く諸課題の解決を図るために、OC-TやDX化による効率化、安全安心に関する技術、建設コストの縮減に関する技術、生態系の保全・生息空間創造に関する技術及びリサイクル材の活用技術等、有用な新技術・新工法・新製品を積極的に取り入れることが重要です。

そこで読者にとって注目度の高いテーマを抽出して、そちらに関わる製品や技術などを紹介します。

深さ1.5メートル未満対応土砂遮断装置

スピードカーブ

小規模な溝工事での労働災害を防止



■ 深さ1.5m未満の掘削溝作業に適合

土止め設置義務がない深さ1.5m未満の掘削溝で、作業者の被災防止を目的としています。

■ スピーディーな安全対策

小規模な掘削構内での土壁の崩壊に際し、効率的かつ経済的に作業者の生存空間を確保します。

■ 軽量、小型な設計

簡単に折り畳むことができ分解も可能なため、小スペースでの収納や運搬が容易な製品。

日本スピードショア株式会社

<https://speedshore.co.jp>

